

安全・安心・快適なカーライフを提供。

VOL.
05

with LIFE

モビリティサービス事業へと変革する、
自動車アフターマーケット業界の未来。

社会と車が変わる中、自動運転の分野は飛躍的な成長を続けています。

自動運転レベルはアメリカSAEや国土交通省が6段階に区分しており、レベル1（運転支援）に至ってはすでに市販車で標準化され、レベル2（部分運転自動化）は市販車の主力商品になりつ

つある状況です。現在はレベル3（条件付き運転自動化）において法整備も完了しており、2023年4月にはレベル4の公道走行も解禁されて、今後続々と市場投入されることが見込まれています。

今後自動車整備は、自動車メーカーから必要な整備情報入手しなければできない作業も増えてくると思われることから、車体整備業界を牽引してきたBSサミット

事業協同組合も、自動車メーカーとの連携を念頭に置いた車体整備業からモビリティサービス業への変革を掲げています。レベル3以上の車両を整備出来る「特定整備事業」の認証も2020年に施行されましたが、2024年4月には4年間の経過措置が終了します。

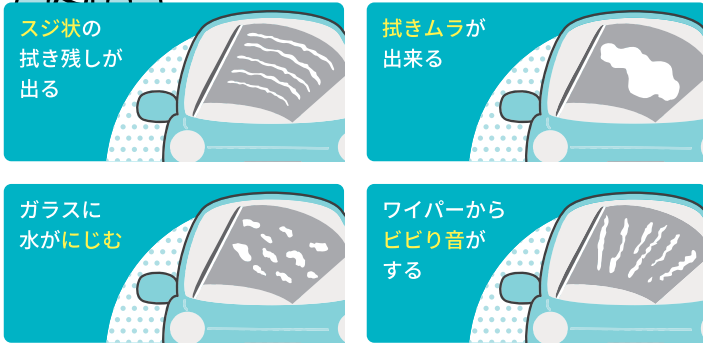
業界を超えた新しい市場を生み出す変革の必要性も、そこまで迫っているかもしれません。

This season's
pickup!

雨にも負けないクルマを目指す！ 猛暑前におさえておきたい梅雨対策。



ワイパー交換 4つのサイン



その視界、くっきり見えてる？

雨の日の運転中でも良好な視界を保ってくれるワイパー。

クルマの利用者にとって快適に運転するためには無くてはならない存在ですが、普段使用した際に窓の汚れの拭き残しが気になる、視界が少しでも良くないなどの違和感を感じたら、それは「ワイパーの交換が必要なサイン」です。

ワイパー交換！その前に...

一般的にワイパーゴムは約1年、ワイパーブレードは2年程度が交換の目安と言われています。(ブレード部分に問題無ければ、ゴム部分だけの交換も可能。)
交換する際、ワイパーゴムがその車種に適した形状か確認が必要なので、購入時は要注意です。

梅雨の時期も安全運転を意識してもらえよう、メンテナンスを促しましょう。



ワイパー交換で雨の中の運転もクリアな視界に！



イチ押し メンテナンス

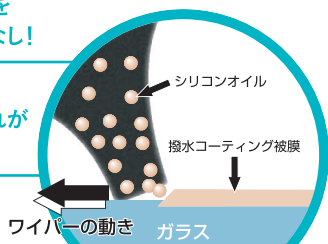
ATTENTION!

Gvision

撥水シリコンワイパー 替えゴム

何度も撥水剤を
塗り直す手間なし！

ガラス面に汚れが
つきにくい！



シリコンゴムによるスムーズな 拭き取りでクリアな視界に。

装着して乾拭きするだけ！ 撥水コーティング形成

当製品はシリコンゴム自体に撥水剤が練りこまれており、乾拭きすることにより、ガラス面との摩擦が発生。徐々にオイルが染み出していき、撥水コーティング被膜を形成します。紫外線劣化をしない上に、ワイパーを使用するだけで雨をはじき、さらには雪や霜によるガラス面の凍結予防も可能。

撥水効果は 「ゴムの寿命が続く限り」！

通常のガラス用撥水剤のように、スポンジを使用して自分の手でガラス前面にムラ無く塗り伸ばす、という作業工程も無いのでいつもよりも手軽に、簡単に撥水コーティングが出来ます。

また、他のコーティング剤との併用も可能です。